

事業所名 健生神沢こども発達支援室

## 支援プログラム

作成日

2026年

3月

31日

法人（事業所）理念		1. 全人的かつ高品質のサービスを高い技術と心で実践します。 2. 関わる全ての人へ清潔・誠意・誠実な態度で相互理解と信頼構築の努力を続けます。 3. 地域・社会に対し安定的、長期的に社会貢献することを企業価値・企業利益としていきます。					
支援方針		日常生活における基本的な動作の指導・知識技能の付与、集団生活への適応支援を一人一人丁寧に継続的に提供いたします。 また、ご家族への支援や地域への支援も合わせて提供いたしております。					
営業時間		8時	0分から	14時	0分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	【日々の生活・季節の学習・認識学習等】 ・情緒的に落ち着いて過ごせるような環境調整を行なう ・排泄、手洗い、衣服や靴の脱着、会話等、生活に必要な力を身に付けられるよう支援を行なう					
	運動・感覚	【体育・音楽活動・感覚、認識学習等】 ・日常生活に必要な体力および筋力の維持、またストレス発散のため運動の機会を設け、運動や身体を動かす遊びを通して体力筋力の向上や楽しさを感じられることを目指す ・視覚、聴覚、触覚等、様々な感覚刺激を通して認識を高められるような活動内容を工夫していく					
	認知・行動	【ことば・すうじ・制作等】 ・行動と言葉の結びつきを強め、理解の伴う行動ができるように支援を行なう ・見通しをもって生活できるよう、規則正しい活動リズムを提供するとともに、簡単な予定を言葉で伝える ・できたことは「できた」とわかるように本人に伝え、成功体験を積み重ねて自信を持って行動できるようにしていく					
	言語 コミュニケーション	【ことば・すうじ・音楽活動等】 ・本人の気持ちや思いを丁寧に代弁して繰り返したり選択肢を提示するなどして、意思疎通の能力を高めていくことを目指す ・子ども同士でもやりとりのできる機会を提供し、対人的なコミュニケーションの向上を目指す					
	人間関係 社会性	【認識学習・ことば等】 ・「対大人」でも「対子ども」でも、相互的なやりとりのできる機会を提供し、必要に応じて気持ちや思いを代弁したりしながら良好な人間関係を築いていく礎を形成する ・様々な集団の中でのルールやマナー、要求される行動などを個々の発達段階に応じて伝え、社会性の発達を目指す					
家族支援		保護者面談の時間を設け、様子を丁寧に伝えとともに、家庭での様子を聞き取り、情報を交換し、保護者の心配ごとへの助言を行う		移行支援		保育所等との交流をしながら、子どもだけでなく、職員間の連携を図り、自立支援協議会に参加し、役割分担をしながら支援ができるようにする	
地域支援・地域連携		児童が通う保育所等、他事業所、児童相談所等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助、計画の作成又は見直しに関する会議の開催等を行う		職員の質の向上		・施設内研修、勉強会 ・外部研修への参加 ・保育士、児発管等各種資格取得補助	
主な行事等		・季節ごとの行事 ・グループ内保育園児との交流 ・体育講師による運動プログラム ・公園等へのお出かけ ・防災訓練（1回/月）					